

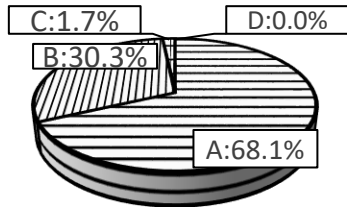
令和6年度 保護者アンケート 集計報告

第2すずかきしおか幼稚園

令和6年10月にご協力いただきましたアンケートの集計を報告させていただきます。

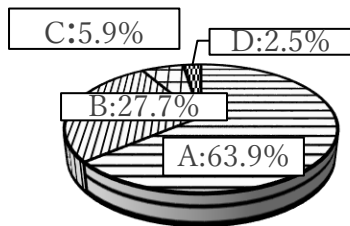
A : そうおう B : おおむねそうおう C : おおむねそうおもわない D : そうおもわない

1 お子さんは、幼稚園に行くのを楽しみにしていますか。



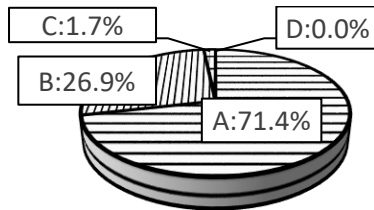
「幼稚園が一番楽しい」と思うことは、一番私共が望んでいることでもあります。しかしながら、子どもたちにとって初めての集団生活は、自分の思い通りに生活できず、様々な葛藤があると思います。子どもと教師の信頼関係を深めながら、お子さまにとって幼稚園を魅力のある楽しい場所と感じてもらえるよう取り組んでいきたいと思っています。

2 お子さんは、幼稚園のことや先生のことを話しますか。



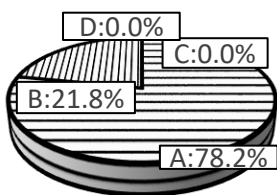
お子さまの発達年齢や個性によってご家庭で話をする内容もかわってくると思います。園での活動を家で話したくなるような楽しい活動にしていきたいと思っています。また、ご家庭でも幼稚園の出来事を広げていただけるように教師から幼稚園での様子をお伝えしていきたいと思っています。

3 お子さんは、担任の教師など教職員を信頼し、幼稚園になじめていますか。



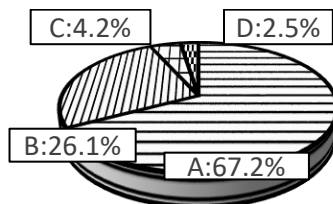
ほとんどのご家庭から肯定的なご意見をいただきました。しかし、1.7%のお子様がおおむねそう思わないとの回答がありました。その意見を重く受け、お子さま方にとって信頼していただけるような教職員となるようこれからも努めたいと思っています。

4 お子さんは、幼稚園の行事に楽しんで参加していますか。



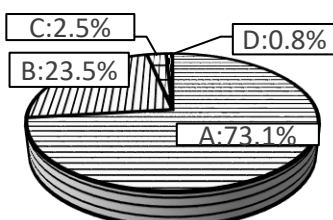
子どもたちにとって、行事は、それを経験することで、友だちとかかわりながら大きく成長する体験になっています。これからも、子どもたちにとって行事や取り組みがどんな力を育むことになるのか、教師間でしっかり話し合い、子どもたちが楽しめる行事になるよう努力をしていきたいと思っています。

5 お子さんは、給食を楽しみにしていますか。



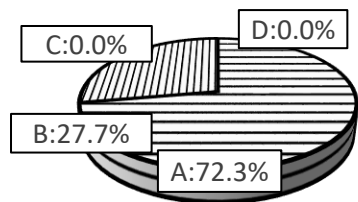
家庭とは違ったメニューや味の給食に子どもたちは戸惑いもあるかと思っています。少しでも食べられるように一人ひとりに合わせて量も考えながら配膳しています。子どもの負担にならないように、嫌いなものは食べないのではなく、少しでも食べられるように指導しています。また、毎日、子どもたちがどの程度好んで食べたのかも検証しています。今後もお子さま方が楽しみにできる給食を目指します。

6 幼稚園は、園児に適切な給食となるようメニュー等を工夫していますか。



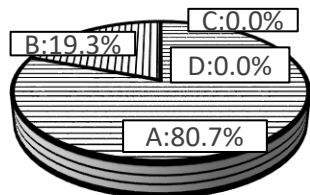
メニューについては、毎月会議を行い検証しています。子どもたちが好きなメニューだけでなく、是非、この幼児期に味わわせたい食材、味にも考慮したメニューになっております。今後のメニューについていろいろな観点から考え、子どもたちにとって楽しみな給食となるようにしていきたいと思っています。

7 幼稚園は、生命を尊重する心や社会性のルールを守る指導をしていますか。



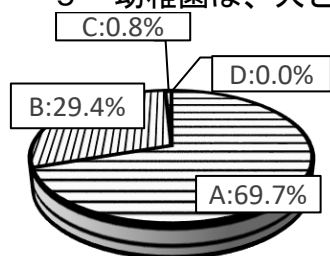
生命を尊重する心や社会性のルールを守るといった内容は、いわゆる「道徳」の分野に属する内容となります。本園では、子どもたちの約束事として「四つの誓い」にそうした内容を含め、月1回の仏参の場において全員で唱和しております。今後も四つの誓いを大切にし、子どもたちに道徳性を育む努力を続けたいと思います。

8 幼稚園は、子どもたちが喜んで身体を動かして遊ぶよう努めていますか。



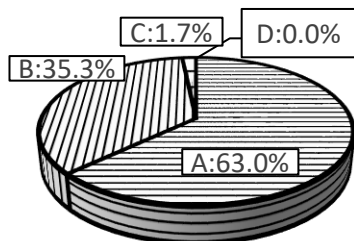
幼児期にこそ、体を動かして活動することで心身共に成長することにつながっていると考えています。個々での活動だけではなく、友だちとの関係の中で活動する体験も、幼児期に味わわせたいと思っています。また、教員も一緒に活動し、子どもたちの心もちを探って次につなげるようにしています。今後も引き続き、こうした取り組みを続けていきたいと思っています。

9 幼稚園は、人とのかかわりを大切にした教育をしていますか。



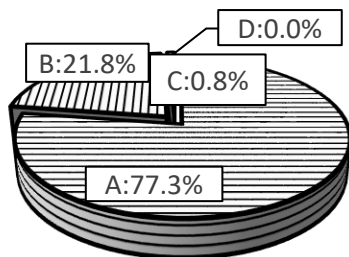
前述の「四つの誓い」でも「友だちと仲良くする」ことを入れています。また、教員の研修会では「人間関係」を重視し、子どもと子どもや子どもと教員などの人と人のかかわりをどうすべきなのかを話し合っています。今後もこうした人間関係に注目した教育活動を進めていきたいと思っています。

10 幼稚園は、子どもの自主性ややる気を大切にした教育をしていますか。



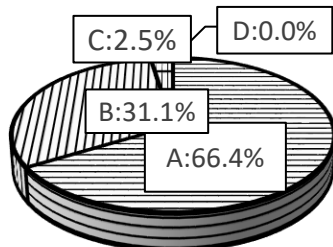
幼児期は、主体的な学びの基を育むことがとても重要であり、子どもたちが、活動を通して「感じ、考え、試す」体験を積み上げていくことが主体的な学びにつながっていくと考えています。遊びの中において、主体的な学びに発展できるような指導について教員の研修を進め、一人ひとりの子どもの自主性ややる気を喚起し、主体的な学びにつなげていきたいと考えています。

11 幼稚園は、あいさつや手洗い・うがい、洋服の着脱、食事のマナーなど生活に必要な習慣が身につくように指導していますか。



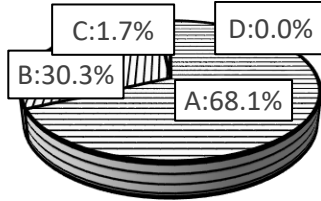
基本的な生活習慣については、ご家庭との連携が重要と考えております。特に、幼稚園では元気に挨拶ができるよう日々、子どもたちに指導しています。洋服の着脱、食事のマナーなど、自分でやろうとする姿を褒めながら「できた」という体験が自信につながっていくのだと思います。今後もご家庭と歩調を合わせながら子どもたちの成長につなげていきたいと考えております。

12 幼稚園は、お子さんをよく観察し、一人ひとりの性格や特性などに配慮しながら指導していますか。



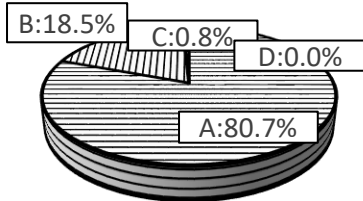
お子さま方の性格や特性はいろいろであり、画一的な指導はできないものと考えております。園でも、子どもたちの言動から多面的に考察する研修を深めていきたいと思っています。これからも、それぞれのお子さまの性格や特性に応じた配慮についてもより一層進めていきたいと思っています。

13 幼稚園は、教育活動についてお子さんの発達段階に応じた工夫をしていますか。



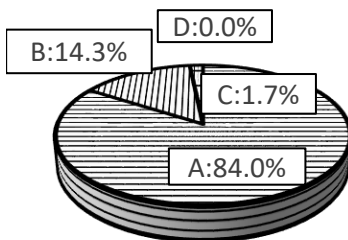
園の教育活動は、それぞれの学年の子どもの発達年齢に応じて計画を立て、「指導計画」として配付させていただいております。それぞれの学年では、年齢に応じて発達があるので、それらを考慮するとともに、職員間で、教材研究をして話し合いながら決定していきたいと思ひます。

14 幼稚園は、子どもたちが安心して過ごせる施設や設備などの環境を整えるよう努めていますか。



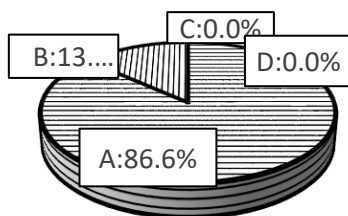
園では遊具はもとより施設設備についての点検を定期的に行っております。まわりの環境につきましても、子どもたちの安全を第1に考えて整備していきたいと思ひます。

15 幼稚園は、子どもの安全を考えた防災・防犯対策や指導を行っていますか。



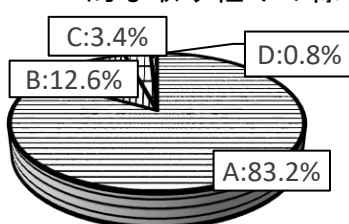
園では、定期的に避難訓練を実施しております。火災や地震などの災害が発生した際に、いろいろな諸事情(放送が使えない、非常階段が使えないなど)を設定し、現実の災害が起こった時に対処できるように、毎回訓練内容を変更しております。防犯については、今年度、不審者の園内侵入等に備えた訓練を実施しました。こうした訓練は、やればやるほど実際の時に役立つものですから、今後も積極的に推進してまいります。

16 幼稚園は、参観、誕生会、各行事などで教育活動の公開の場を設け、保護者に幼稚園を理解してもらう機会をつくっていますか。



今までコロナ禍による行事や参観などの精選や縮小、また、参加できたとしても人数制限など、保護者の皆様に多大なご迷惑をおかけしたと考えております。英語参観、スポーツ参観だけではなく子どもたちのありのままの姿の参観にしていくようにしていきたいと思ひます。アンケートの記述欄におきましても、参観などについてのご意見をいただきました。こうしたご意見を参考にさせていただき、行事や参観、教育活動の内容につきましても検討していきたいと思ひます。

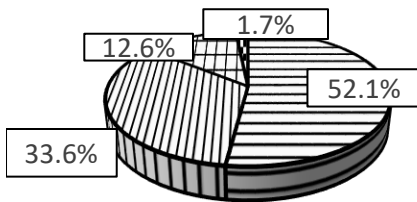
17 幼稚園は、「園だより」や「べるきっず」、「指導計画」などを通して、教育方針や具体的な取り組みの様子などの情報を発信していますか。



ホームページの中の「にこにこレポート」で子どもたちの園での様子を発信させていただいております。また、「今後の行事や参観の日程も早く知りたい」という保護者様の要望もあり、なんらかの方法で記載していきたいと思ひます。これからも保護者様に伝えたい内容、子ども達の姿も含めより情報を発信していきたいと思ひます。

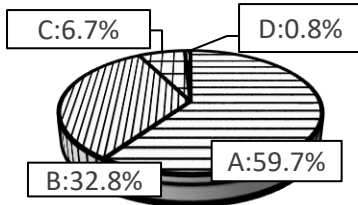
18 幼稚園は、子どもの園での様子や成長について様々な手だてで伝えてくれますか。

お子さま方の成長の様子については、保護者様に伝えなければいけない大切な情報であることを教員一同が深く反省し、今後の取り組みとさせていただきます。



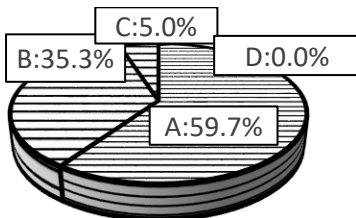
19 幼稚園は、お子さんがケガをした時や問題が起きた時などに、丁寧に状況を伝えていきますか。

この設問に関しまして、否定的なご意見が7.5%ありました。このデータにつきましても深く反省をする次第でございます。お子さまにとって一番大事なことに對して、しっかりと丁寧な説明をさせていただけるよう、教員一同で話し合っていきたいと思ひます。



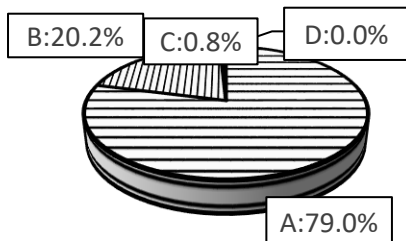
20 教職員は、保護者の悩みや子どものことについて気軽に相談に乗ってくれますか。

保護者様からの相談には丁寧に対応させていただくよう努めているつもりですが、相談しにくい雰囲気をかもし出しているのか、相談したことに丁寧に応えていないのか、こうしたことを反省し、今後、しっかり取り組んでいきたいと思ひます。



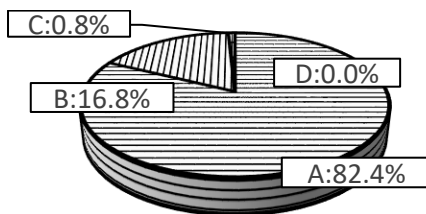
21 教職員は、電話や来園者に対して誠実な対応をしていますか。

園にお電話をいただく際、また、来園していただいたお客様に対して、丁寧で誠実な対応をさせていただくことは、本園では十分に気をつけている内容です。しかし、少数とは言え否定的なご意見をいただいている現状をしっかりと捉え、今後に活かしていきたいと考えております。



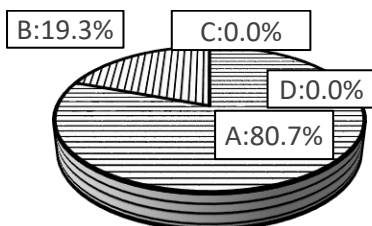
22 教職員は、協力し合って園児の教育活動にあたっていますか。

本園では、子どもの事、教育内容、行事等、子どもにかかわることだけではなく、経営上におきましても一人ひとりの意見を大切にしながら決定させていただいています。教職員一人ひとりが意見を出せる雰囲気を大切にしながら、これからも、よりよい教育活動を目指し、教職員一丸となって取り組ませていただきます。



23 保護者として、お子さんがこの園に入園して満足していますか。

肯定的なご意見を多数頂戴し、ありがたい思いでいっぱいでございます。今後ともお子さま方はもとより保護者の皆様方に満足していただけるような園運営を目指したいと考えております。



保護者アンケート 記述欄

アンケートの記述欄にて頂戴しましたご提言は、すべて教員で共有し参考にさせていただき話かせていただきました。
その中のいくつかについて回答させていただきます。

① 地震や津波（大雨）の時、どんなルートで避難するのか。

自分たちではどうしようもできない天災について、職員間でしっかり計画、実施。評価をさせていただいています。子どもたちに「自分の命は自分で守る」ということはどうすればいいのかも避難訓練前に事前指導としてしっかり担任から指導しています。

特に、地震はいつどんな時に起こるか分かりません。だからこそ、様々な状況で地震が起こったことを想定して、逃げる経路が異なることも子どもたちに経験させています。その中でどんな時も慌てずしっかり先生の指示を聞くことが大切であることを子どもたちといつも再確認しています。

本園は、場所を変え建て替えたことで（耐震建築）、地震が起こった場合、まず、2階に避難するようになっています（垂直避難）。そして、まわりの状況を確認した後、より高いところに第2避難として避難します。実際、今年度も避難訓練をとして実施させていただいています。

また、本園は、災害など起こった場合、避難場所に認められているように、安全が確保されています。

② 園の行事や参観の日程をもっと早く教えてほしい。変更があったときは、早く知らせしてほしい。

本当に申し訳なく思っております。園だよりに、特に、保護者の方が参加しなければならない行事に関しては、「今後の主な行事」という欄を設けさせていただきお知らせしたいと思います。具体的な時間、内容につきましてもなるべく早く保護者に発信していきたいと思います。変更があった場合は、コドモン等を通じてできる限り早く変更内容をお知らせしたいと思います。

③ 子どもたちの様子を様々な方法で教えてほしい。

保護者様にお子さまの園での様子をお伝えすることにより、お子さまの成長を感じていただくことは非常に重要なものと考えております。アンケート記述欄に記載された内容を教師間で共有させていただきました。これから小学校に行くと、より子どもの姿が見えにくくなると思います。子ども表情の変化を見逃さず、今体験していることがその子の育ちにどういう意味があるのか、どんな力につながっているのかも、保護者様と連携をとりながら共にありたいと思っています。

行事、日常生活は、ホームページの中に「にこにこレポート」を設け、子どもの姿を掲載させていただいています。また、「べるきっず」でその活動の意味や子どもたちの姿、学びをこれからも発信していきたいと思っています。

④ 喧嘩やケガをした時の教師の対応について

特にケガにおきましては、あってはならないことだと思っており、またケガをしないように職員間でしっかり考え見えています。どうしても防げずケガをしてしまうことに本当に申し訳なく思っております。もし、ケガをしてしまった場合は職員間で連携をとりながら内容もケガの対応も含め共有していきたいと思っています。詳細につきましては担任がその状況を改めて連絡するように教師間で再確認させていただきました。

子どもたちにとって、友だち同士の喧嘩は、相手の気持ちに気付く大切な機会であるにとらえています。しかしながら、喧嘩はお互いの気持ちがエスカレートして相手を傷つけてしまう場合もあります。幼稚園として、両者の保護者様にその状況をお話させていただきたいと思っています。また、二人だけの問題ではなく、周りの友だちはその時どうしたらよかったのかということも、クラスみんなの問題として取り組んでいきたいと思

います。

⑤ 駐車場をなんとかしてほしい。降園時、渋滞して近所の方々に迷惑をかける場合もある。

特にお迎えの時、参観の時など本当にご迷惑をおかけしています。職員は別の駐車場に駐車しておりますが、職員が多くなると、その駐車場も一杯になり今の状態になっております。

また「降園時に遊ばせてやりたい」という思いはありますが、それには「保護者の方が迎えに来たらすぐ帰る」といった子どもたちの気持ちの切り替えが必要となります。短い時間の中で子どもたちにそれを求めるのは難しいことであると思います。子どもたちは、友だちと待ちながら、その中で様々な会話をしながら楽しさを自分たちの力でつくり出しています。

本当に申し訳ないですが、ただただ、降園時は、地域の方々にもご迷惑をおかけしないようにスムーズに帰宅していただくことを心からお願い致します。子どもたちにも、その状況や、また、一人走って駐車場に行かないこと、駐車場で遊んではいけないことも含め指導させていただきたいと思います。

⑥ バス停留場の挨拶について

バス停留所の挨拶は、場所によって異なります。本来は、しっかり挨拶をしてバスに乗ることが理想ではありますが、交通量の多い中、急にバスを止め、子どもをバスに乗せる行為は、他の車の方々には迷惑であると考えています。だからこそ、挨拶は、バスの中でしっかりさせていただいています。「挨拶なし」というのはそういう意味で、挨拶をしないということではありません。バスに乗った時は、運転者にもしっかり「おはようございます」「よろしくお願いします」「ありがとうございました」などの挨拶をしています。

⑦ 集金はすべて引き落としにしてほしい。

子どもたちに集金を持たせるということは負担も大きく、なるべく避けたいと思っています。しかしながら、各月、各学年、個々にも異なりとても難しい状況です。ご理解のほどよろしくお願い致します。

⑧ 運動会の四日市ドームが遠すぎて大変なのでもっと近くで開催してほしい。

運動会開催につきましては、以下のことが重要となります。

- ・開催できる十分な広さの会場
- ・雨天等開催日変更の心配がないこと
- ・保護者様方の見学場所及び十分な広さの駐車場の確保

また、運動会は、学校法人鈴鹿学園として、すずか幼稚園と第2すずか幼稚園の全園児と一緒に合同で活動できる場として位置付けています。こうした観点から四日市ドームを会場に合同での運動会とさせていただいております。どうぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

保護者の皆様には、園施設への要望や、保護者との連絡方法等、いろいろなご提言をいただきましたことを深くお礼申し上げます。

皆様方から頂戴しましたご意見やご提言につきましては、全教員で共有し、よりよい幼稚園になるよう改善していくよう努めさせていただきます。